

KÄRCHER

ケルヒャー業務用
カーペット洗浄機

BRC 50/70 W Bp

取扱説明書



この度はケルヒャー商品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございました。
ご使用に先立ち、取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

BRC 50/70 W Bp 201811

目次

安全上の注意	3～7
仕様	8
構造	9
各部名称	10～14
バッテリー	15
フロントカバー	16
汚水タンク	17
ブラシヘッド	18
洗浄剤	19
排水	20
バッテリーインジケーター	21
充電	22～23
走行	24
使用方法	25～26
オプションツール	27
メンテナンス	28～32
エラーメッセージ	33
トラブル対応	34
お問い合わせ先	35
ユーザー登録・保証	36
修理	37
補修部品	38

安全上の注意

◎ご使用の前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



注意

洗浄は自己責任において行なうこと

万一洗浄対象物に変色、変形、破損などが生じた場合、もしくは正しく操作をせずにやけどやケガを負った場合、当社では一切の責任を負いません。



ご使用時の警告



本体、バッテリーに水をかけないこと
感電する場合があります。

ぬれた手でバッテリーを触らないこと
感電する場合があります。

子供には触らせないこと
けがをする場合があります。

改造禁止

火災、感電、けがの原因になります。

ケルヒャー純正部品以外の、機械の性能や機能に適さない
部品を使用しないでください。

機能を十分に発揮しない場合が生じ思わぬ事故のもとになる
ことがあります。

危険物や火気のある場所で使用しないこと
火災の原因となります。



汚染された可能性のある場所を清掃する場合はマスクなどの
適切な防護具を身に着けること

汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。

修理はケルヒャーまたはケルヒャー認定技術者が行うこと
個人の修理は事故のもとになるおそれがあります。

ご使用時の注意点



10%以上の勾配で使用しないこと
転倒する場合があります。

担当者以外作業をしないこと
誤動作によりけがや事故の発生する場合があります。

種類の異なる洗浄剤を混ぜないこと
有毒ガスが発生する場合があります。

スイッチが入った状態で本体コネクタを抜かないこと
コネクタが損傷します。



テスト洗浄をおこなうこと
床の素材に適したセッティングで洗浄してください。

設定を変更する場合は安全な場所で行うこと
周りに人がいない平坦な場所で行ってください。

作業中に疲労感が生じた場合は作業を中止すること
体調を崩す場合があります。

純正洗浄剤を使用すること
十分な能力を発揮しません。

ブラシの磨耗を確認すること
床を傷つける場合があります。

サクシオンノズルの磨耗を確認すること
床を傷つける場合があります。

保管する場合は鍵を抜くこと
安全確保のため必ず鍵を抜いてください。

バッテリーに関する警告



バッテリーに衝撃を与えないこと
内部充填液が衣服、皮膚、目に付着した場合、損傷、火傷、失明の原因になります。

バッテリーに水をかけないこと
引火爆発の原因となります。

バッテリーを短絡させないこと
短絡させた場合、爆発する危険性があります。

バッテリーを倒さないこと
引火爆発の原因となります。

危険物のある場所で充電しないこと
引火爆発する場合があります。

充電中は火気厳禁
引火爆発の原因となります。



充電は換気の良い場所でおこなうこと
屋内で充電する場合は換気設備の整った場所でおこなってください。充電中はバッテリーからガスが発生し引火爆発を生じる恐れがあります。

専用充電器を使用すること
バッテリーが損傷します。

接続ケーブルは確実に取り付けること
ゆるい場合短絡し、引火爆発の原因となります。

軽作業時の充電
インジケータランプが点滅したのち充電をおこなうこと
黄色になる前に充電作業を行うとバッテリー寿命を著しく低下させます。

バッテリーに関する注意



充電中は接続プラグを抜かないこと
バッテリーの寿命を縮める場合があります。
充電中に接続プラグを抜かないでください。



0～40度の環境で充電すること
充電は涼しい場所でおこなってください。

作業終了後は毎日充電すること
完全放電状態で充電をおこなうとバッテリーの負担が増加し、充電回数が低下します。
75%放電時の充電時間は約10～12時間（室温30℃）かかります。充電は途中で止めないでください。

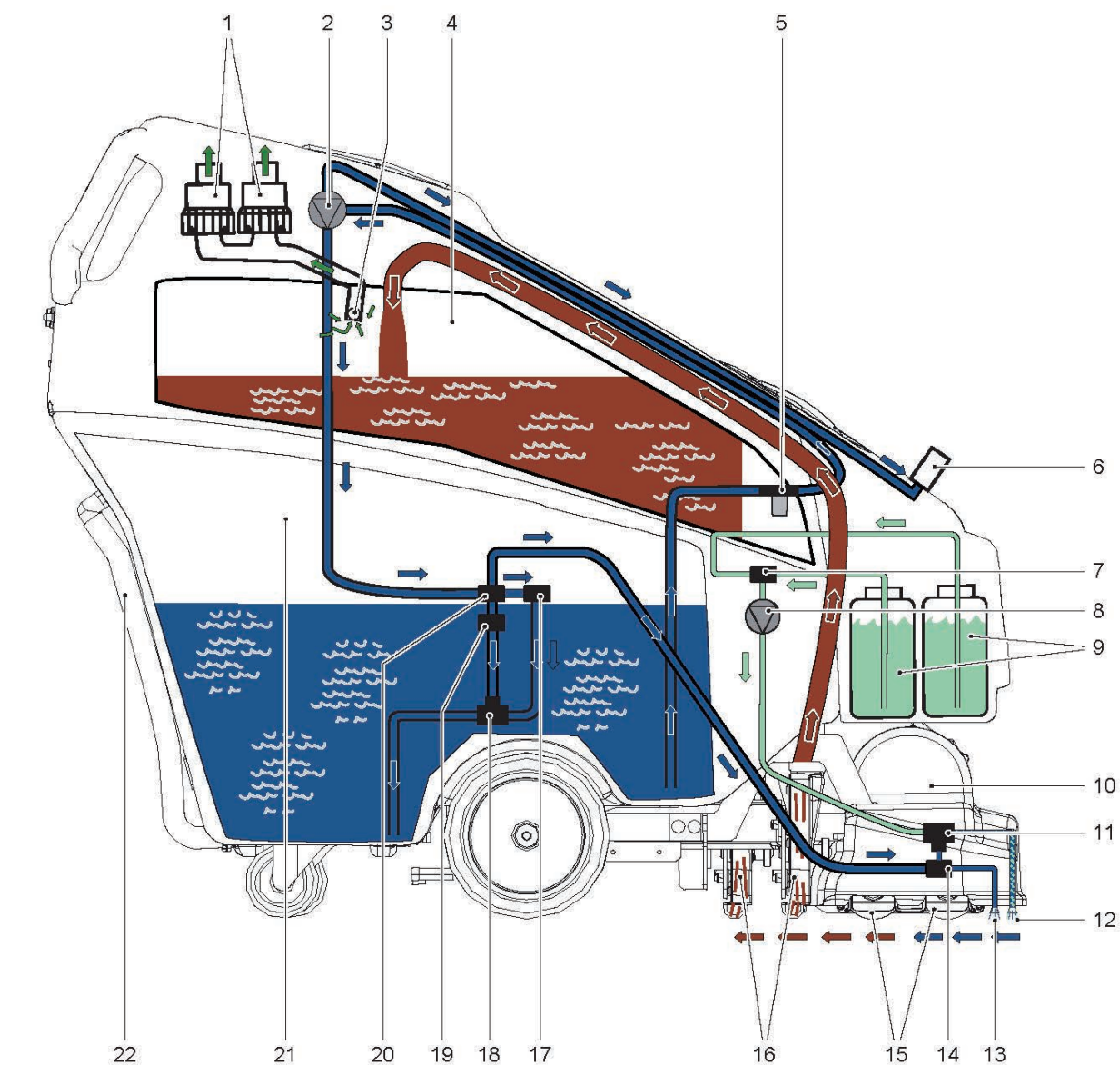
専用充電器を使用すること
専用充電器以外で充電した場合バッテリーの寿命を著しく低下させます。

1か月以上使用しない場合は毎月1度充電をおこなうこと
約3か月で完全放電し寿命が著しく低下します。

仕様

バッテリー	バッテリー	36V 105 Ah
	使用時間 (毛足長さにより異なる)	75~90分
	充電時間	10~12 h
モーター出力	総出力	1,900 W
	走行モーター	375 W
	バキュームモーター	1120 W
	ブラシモーター	373 W
登坂能力		max 10 %
走行速度	前進	0~4.6 Km/h
	A洗浄 カプセル洗浄	max 2.5 Km/h
	B洗浄 ウェット洗浄	max 1 Km/h
清掃能力	A洗浄 カプセル洗浄	1250 m ² /h
	B洗浄 ウェット洗浄	450 m ² /h
清掃幅		503 mm
吸引幅		610 mm
洗浄剤 塗布量	A洗浄 カプセル洗浄	0.9 L/min
	B洗浄 ウェット洗浄	4 L/min
洗浄剤吐出圧力		0.7MPa
給水温度		max 60 °C
ブラシ	ブラシ寸法	500 mm×85.5φ
	回転数	1084 rpm
タンク	清水タンク	74 L
	汚水タンク	66 L
タービン	風量	29 L/s
	吸引圧力	170 hPa
使用環境	温度	5~40 °C
長さ×幅×高さ		1400×700×1100 mm
質量 (バッテリー除く/含む)		172 /295Kg
騒音値 : L _{pA}		69.5 dB(A)

構造



- | | | | |
|----|-------------------|----|------------|
| 1 | サクションタービン | 12 | 洗浄剤ノズル |
| 2 | 吐出ポンプ | 13 | すすぎノズル |
| 3 | フロートバルブ (満水時吸引停止) | 14 | 清水 電磁バルブ |
| 4 | 汚水タンク | 15 | ローラーブラシ |
| 5 | フィルター | 16 | サクションノズル |
| 6 | アクセサリ-用コネクター | 17 | 清水循環 電磁バルブ |
| 7 | 洗浄剤切替バルブ | 18 | T継手 |
| 8 | 洗浄剤ポンプ | 19 | バイパスバルブ |
| 9 | 洗浄剤タンク A & B | 20 | 圧カスイッチ |
| 10 | ブラシヘッド | 21 | 清水タンク |
| 11 | 洗浄剤 電磁バルブ | 22 | 排水ホース |

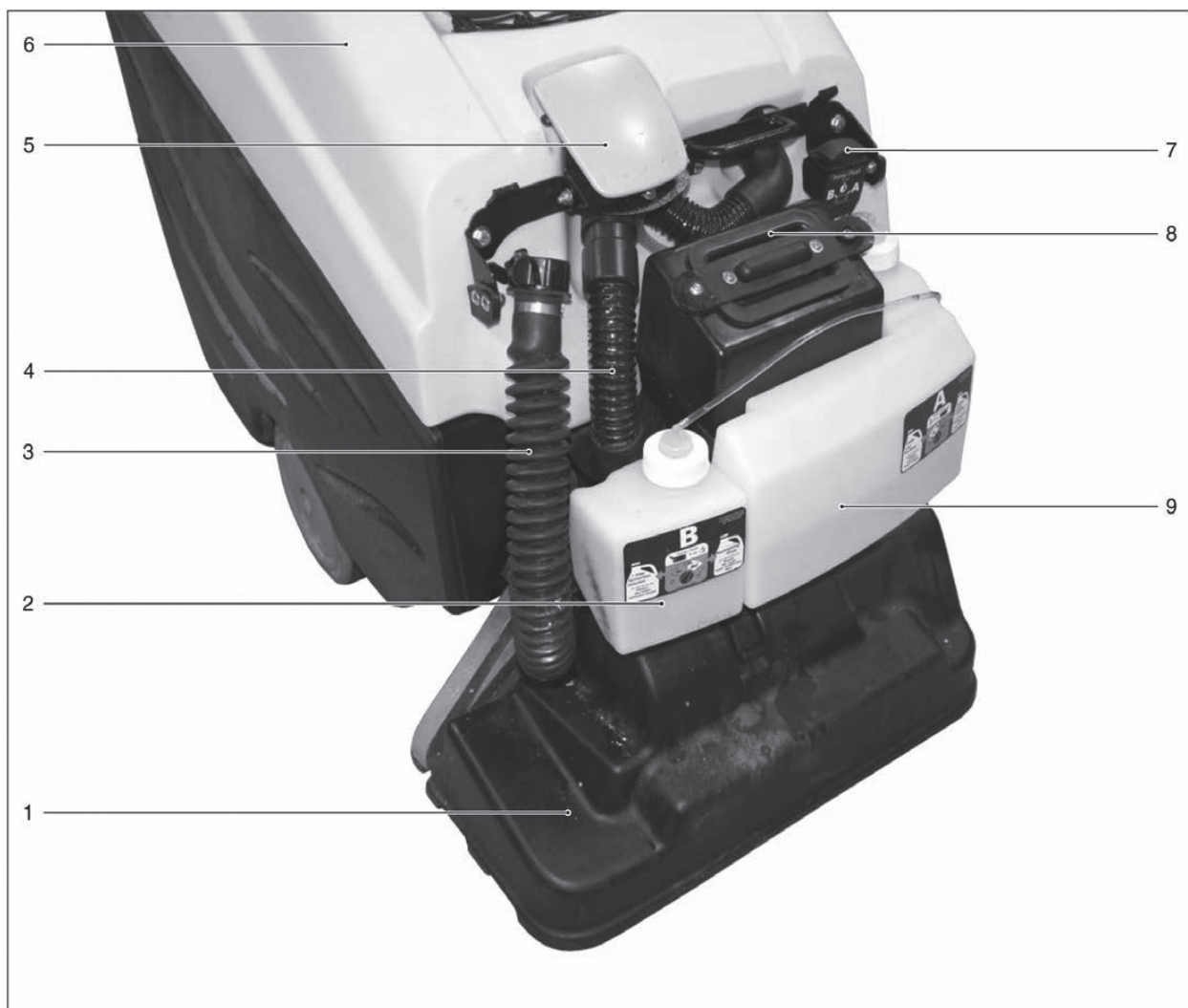
各部名称



- 1 フロントカバー
- 2 アクセサリーホース挿入口カバー
- 3 アクセサリーホルダーメッシュ
- 4 タンクカバー
- 5 汚水タンク
- 6 清水タンク
- 7 吸引ノズル
- 8 ブラシヘッド

※外観・仕様は開発・改良により予告無く変更になる場合があります。

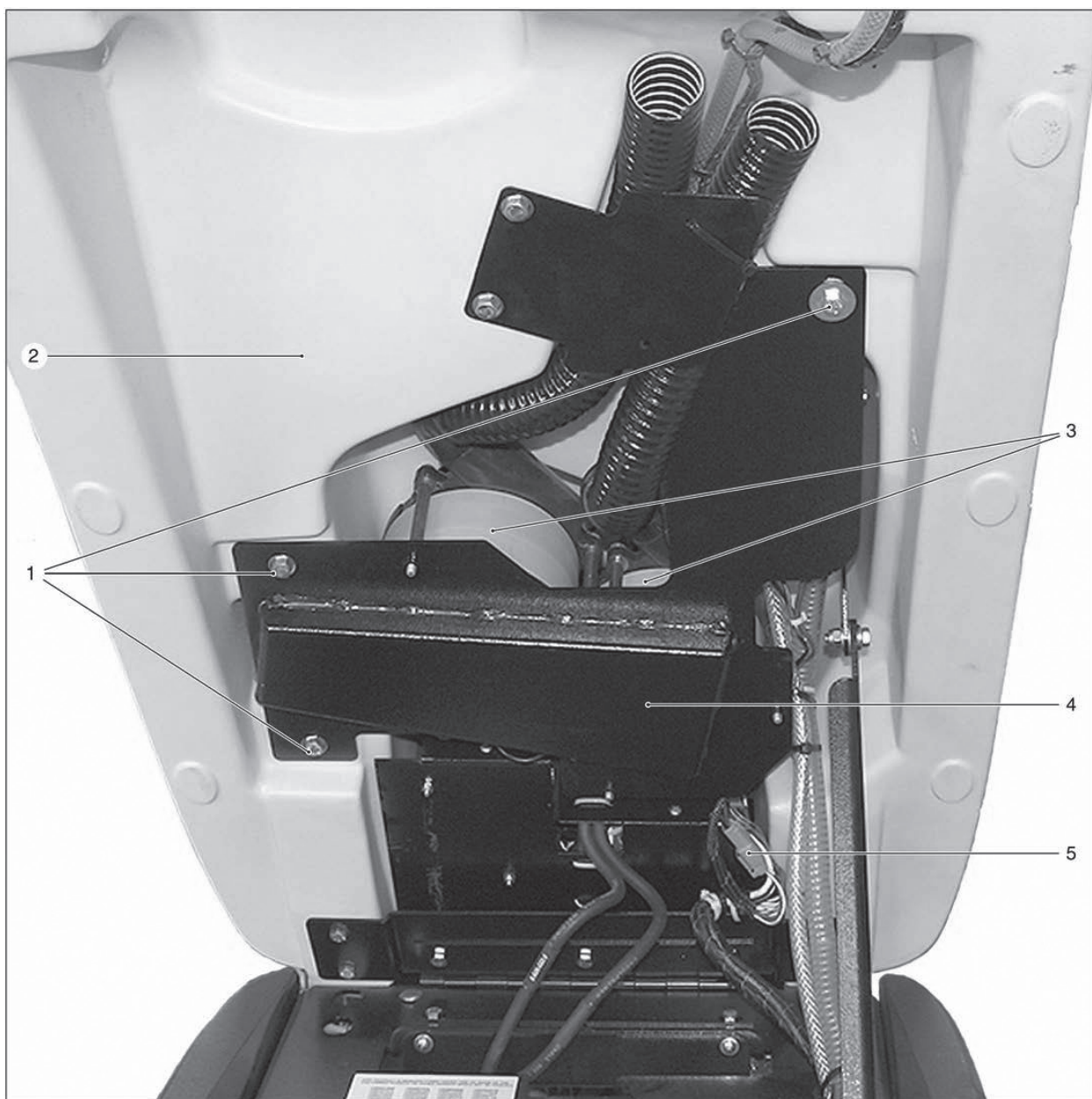
※黄色の部品は清掃時にお客様が操作される部分です。



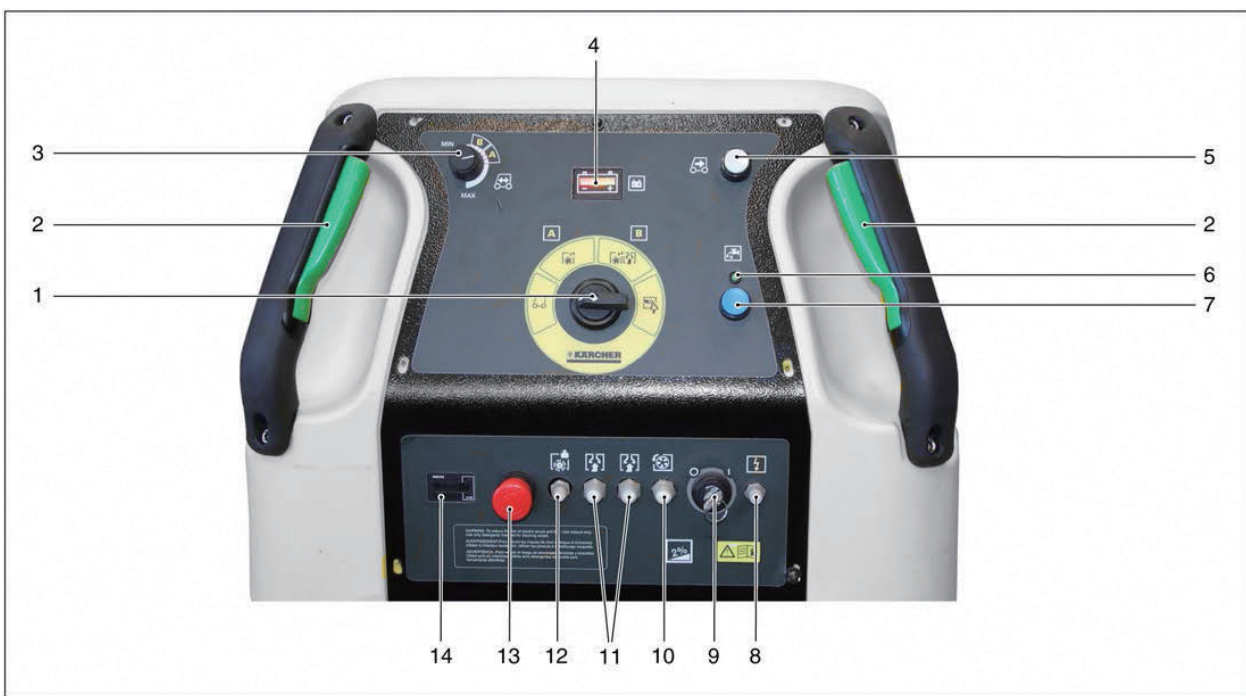
- 1 ブラシヘッド
- 2 カプセル洗浄剤タンク A (6% 希釈で噴霧されます)
- 3 排水ホース
- 4 吸引ホース
- 5 アクセサリーホース挿入口カバー
- 6 汚水タンク
- 7 すすぎスイッチ
- 8 給水口
- 9 洗浄剤タンク B (1% 希釈で噴霧されます)



- 1 ブラシヘッド昇降モーター
- 2 バッテリー
- 3 バッテリー接続コネクター
- 4 フィルター

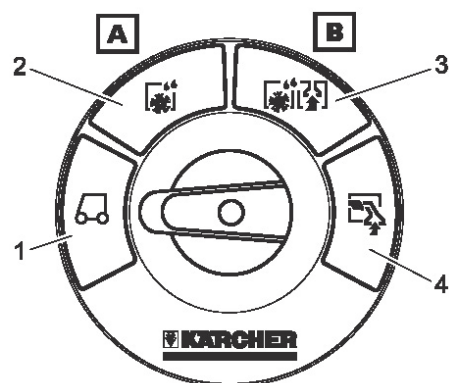


- 1 スクリュー
- 2 汚水タンク
- 3 吸引タービン
- 4 吸引ダクト
- 5 洗浄剤供給ポンプ



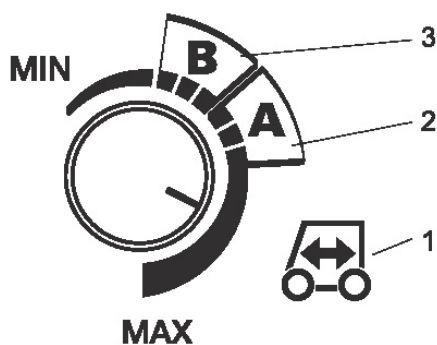
<操作パネル>

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1 プログラムスイッチ | 8 制御用ブレーカー |
| 2 走行スイッチ | 9 キースイッチ |
| 3 スピード調整ダイヤル | 10 走行 ブレーカー |
| 4 バッテリーインジケーター | 11 吸引タービン ブレーカー (2個) |
| 5 後進スイッチ | 12 ブラシヘッド ブレーカー |
| 6 洗浄剤ランプ | 13 非常停止スイッチ |
| 7 洗浄剤スイッチ | 14 時計 |



<プログラムスイッチ>

- 1 走行モード
- 2 A洗浄 カプセル洗浄 (洗剤+ブラシ駆動)
洗浄剤 A が塗布されブラシが駆動します。
- 3 B洗浄 ウェット洗浄 (洗剤+ブラシ駆動+吸引)
ブラシで洗浄しながら汚水を吸引します。
- 4 オプションツール (洗剤+吸引)
フロアーノズル・ハンドノズルを使用する場合
洗浄剤 B を塗布しながら汚水を回収します。



<スピード調整ダイヤル>

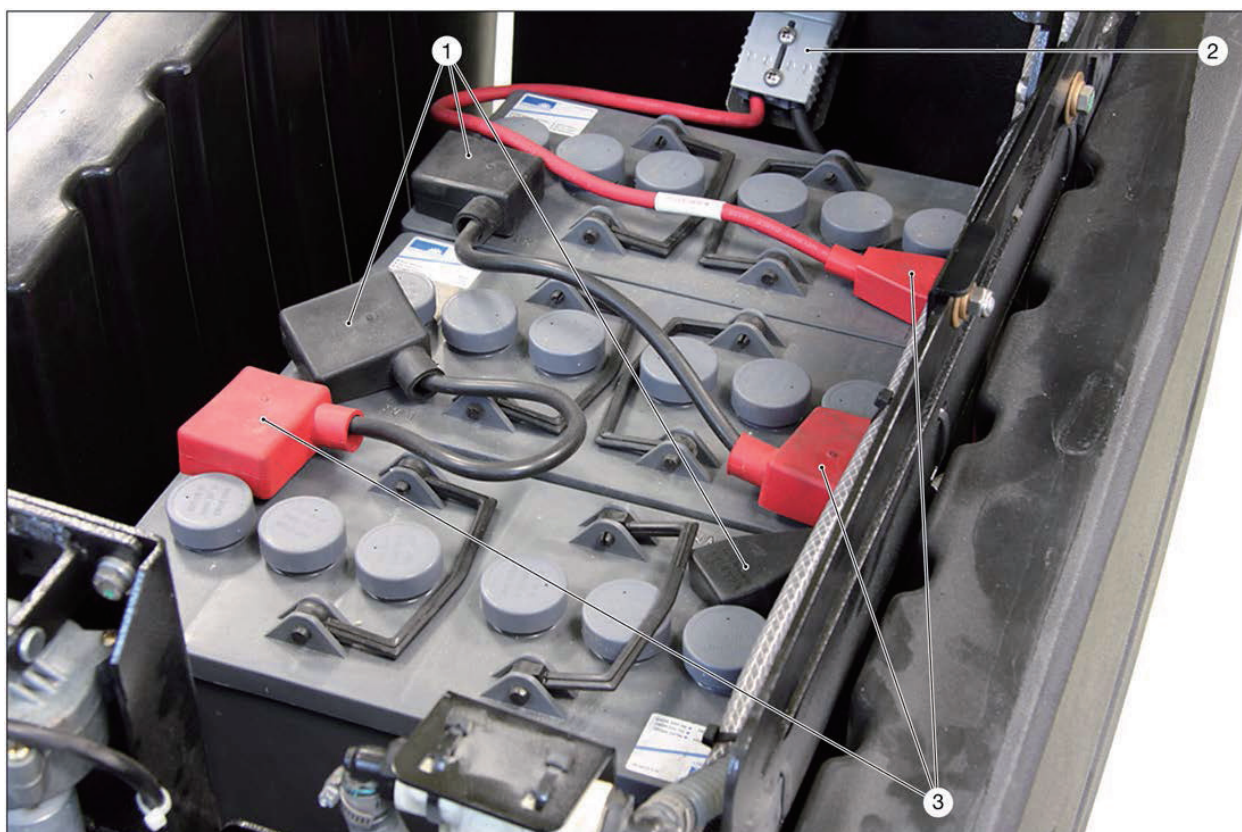
移動スピードの調整
スピード調整を回し作業者の歩く速度に合わせてください。
(絵表示される位置で作業を行うことを推奨します)

<注意>

MIN 以下に回した場合は動きません。

- 1 走行 ポジション
- 2 A 洗浄 ポジション (カプセル洗浄)
- 3 B 洗浄 ポジション (ウェット洗浄)

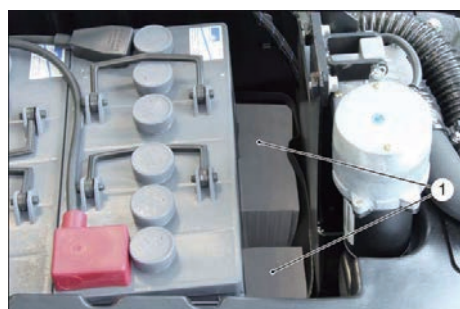
バッテリー



<バッテリー>

定期的にバッテリーターミナルに緩みや錆の発生が無いことを確認してください。
バッテリーの側面が凸凹している場合は寿命です。
バッテリー交換を推奨いたします。

- 1 マイナス端子
- 2 プラス端子
- 3 バッテリー接続コネクタ



バッテリーケース前方にスペーサーが挿入されているか確認してください。

- 1 スペーサー

<注意>

後方にスペーサーを入れた場合移動時にブラシヘッドが床と接触し損傷する場合があります。

フロントカバー



<取り外し>

フロントカバー下部を前方へスライドしてください。



フロントカバー下部を持ち上げてください。

<取付>

フロントカバー上部を本体の爪にひっかけてください。
フロントカバー下部を本体側に押し付けてください。



フロントカバーを外した状態

汚水タンク



＜開閉＞

吸引ホースを取り外してください。



ハンドルを持ち汚水タンクを持ち上げてください。
(ロックされるまで持ち上げてください)

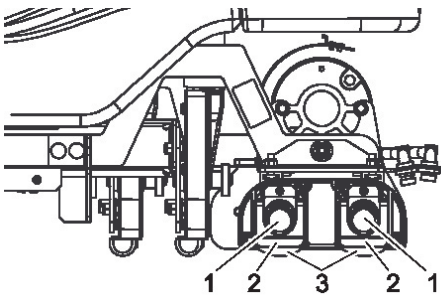


1 ロック解除レバー



汚水タンクを持ち上げながらロック解除レバーを握ってください。
タンクをゆっくり下げてください。

ブラシヘッド



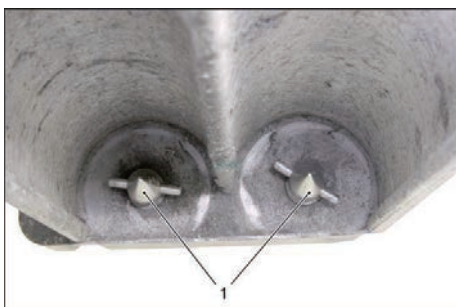
- 1 ベアリングシャフト
- 2 ブラシ固定プレート
- 3 ローラーブラシ



ブラシ固定プレートを持ち上げてください。



ブラシを引き抜いてください。



ブラシ挿入部位の切れ込みとブラシシャフトのロッドの向きを合わせしっかり挿入してください。



1 ロッド

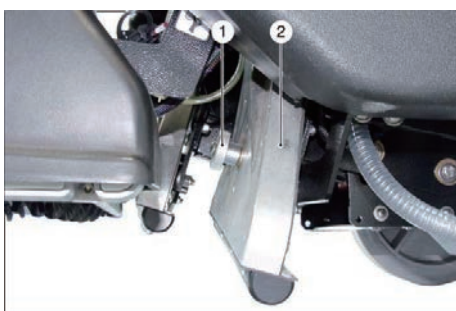


ベアリングシャフトを持ち上げブラシ固定プレートの穴に挿入してください。

組付けられない場合

ブラシシャフトのロッドにブラシが定位置まで差し込まれていません。奥まで差し込んでください。

サクシオンノズル



<サクシオンノズル>

ブラシヘッドの後ろにサクシオンノズルが2個装備されています。

- 1 固定スクリュー
- 2 サクシオンノズル

洗浄剤



<洗浄剤タンク>

洗浄剤タンクは2個あります。

- 1 清水タンク
- 2 給水口
- 3 A 洗浄（カプセル洗浄剤 RM768）
- 4 B 洗浄（カーペット洗浄剤 RM764）



< A 洗浄 >

カプセル洗浄剤 RM768 を充填してください。

ホコリを包み込み回収を容易にします。
プログラムスイッチを A 洗浄にした場合塗布されます。
濃度：6%



< B 洗浄 >

カーペット洗浄剤 RM764 を充填してください。

カーペット専用洗浄剤
プログラムスイッチを B 洗浄にした場合塗布されます。
濃度：1%

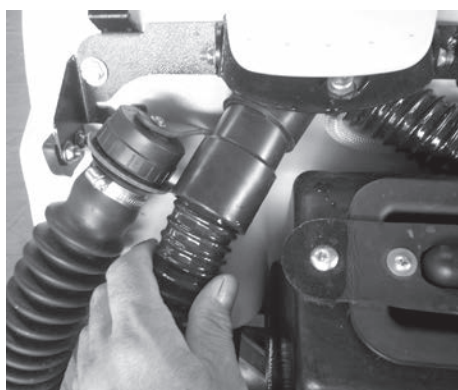


<洗浄ノズル>

ブラシヘッド前方に2種類のノズルが取り付けられています。

白ノズル：洗浄剤塗布用ノズル
赤ノズル：すすぎノズル（清水）

排水

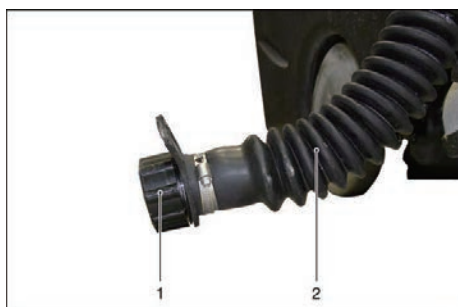


<排水>

フロントカバーを開けてください。
排水ホースをフックから取り外してください。

<注意>

排水が可能な場所で作業を行ってください。



- 1 キャップ
- 2 排水ホース



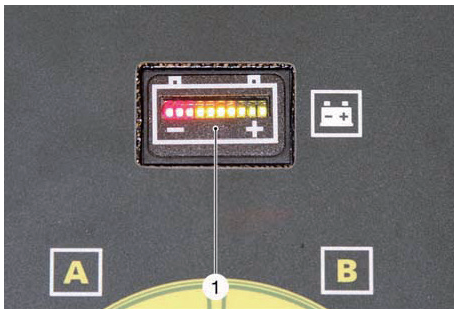
ホースをできるだけ上げた状態でキャップを回し取り外してください。



ホースを潰しながら排水口を下に向け作業を行うと
汚水の飛散を抑制できます。

キャップを閉めてください。
排水ホースホルダーへ掛けてください。

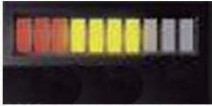

バッテリーインジケータ



<バッテリーインジケータ>

バッテリーインジケータの点灯状態でバッテリーの状態を把握することができます。

1 バッテリーインジケータ

表示	状態
	使用できます。 満充電
	使用できます。
	充電してください。
	走行以外停止 至急充電を行ってください。

充電

充電方法は充電器に付属している取扱説明書が優先されます。
本取扱説明書に記載した充電方法はあくまでの参考資料です。
出荷時の充電状態はテスト充電のため満充電ではありません。



手順概要（参考資料）

- 電源は 100V です。
バッテリー側コネクタと本体側コネクタを取り外してください。
- 充電器は台に置くか壁面に取り付けてください。
<注意>
床に置いた場合ホコリ・湿気により壊れます。



バッテリーコネクタ（固定）から本体コネクタ（フリー）を取り外してください。



バッテリーコネクタ（固定）へ充電器コネクタを差し込んでください。

充電器の電源プラグをコンセントへ差し込んでください。



充電が開始されると左側のインジケータが点灯します。

ディスプレイには充電電流値が表示されます。



満充電になると右側のインジケータが点灯します。

充電器の電源プラグをコンセントから引き抜いてください。

（満充電後自動停止します）

バッテリーコネクタから充電器コネクタを取外してください。

充電器の不具合 (参考資料)		
表示	不具合	原因・対応方法
	充電器が動かない	ヒューズを確認
bat	充電モードに移行しない	バッテリーコネクタとの接続を確認
E01	充電中断	バッテリー許容電圧以上に上昇
E02		充電器のオーバーヒート
E03	15時間以上充電しても 充電インジケータが黄から緑に変わらない	バッテリー劣化
	満充電にならない	充電プログラム以上の時間が経過
SCt	充電中断	セーフティタイマー作動
SCt	内部ショート	新しい充電器に交換 (修理はできません)

走行



<前進>

走行スイッチを握ると前進します。
坂道を下る場合
アクセルレバーを断続的に操作しスピードを調整してください。



<後進>

後進スイッチを押しながら走行スイッチを握ると後進がおこなえます。



<非常停止スイッチ>

赤いボタンを押すと瞬時に全停止します。

<解除>

キースイッチを切ってください。
赤いボタンを左右どちらかに回してください。
キースイッチを再度入れてください。

使用方法

＜屋内専用＞

下記の事項を守り安全に作業をしてください。

- 納品時のバッテリーは満充電はされていません。必ず充電を行ってください。
- 本体外観に損傷が無いか確認してください。
- バッテリーコネクターに変形・損傷が無いか確認してください。
- サクションノズルにゴミが絡み付いていないか確認してください。
- ブラシに絡みついたゴミを取り除いてください。
- 10%以上の勾配のある坂では使用できません。（1 mで 10 cm高低差が生じる坂）
- 全ての動作が正常か確認してください。
- 作業終了後本体を綺麗にぬぐい乾燥させてください。



＜洗剤の補給＞

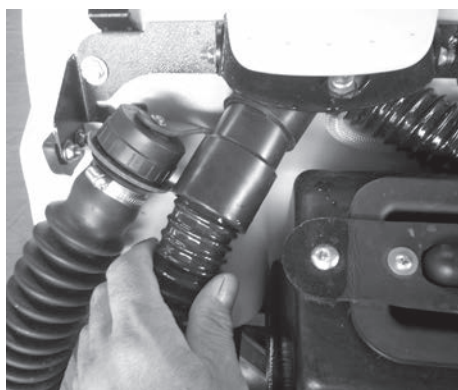
洗剤タンクに洗剤を充填してください。

- 1 清水タンク
- 2 給水口
- 3 A 洗剤（カプセル洗剤 RM768）
- 4 B 洗剤（カーペット洗剤 RM764）



＜給水＞

給水口から清水を補給してください。



＜排水＞

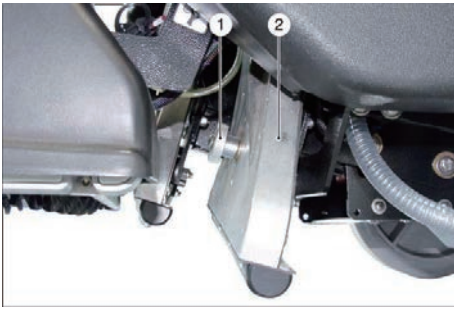
汚水タンクに汚水が有る場合は排水してください。

排水ホースのキャップをしっかり閉めてください。



＜ブラシの確認＞

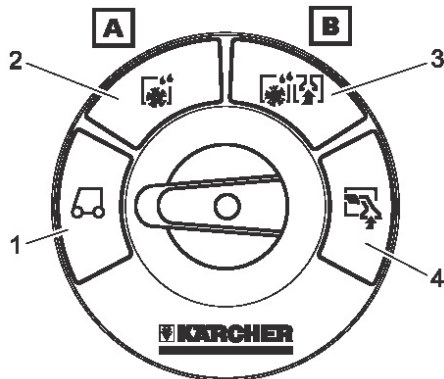
ブラシの状態を確認してください。



<サクシオンノズル>

サクシオンノズルを確認してください。

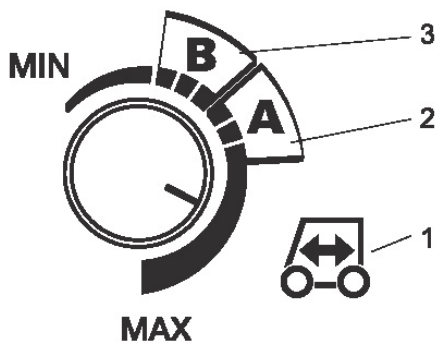
- 1 固定スクリュー
- 2 サクシオンノズル



<清掃モードを選ぶ>

作業モードに準じプログラムスイッチを合わせてください。
走行モード：走行のみ可能です。

- 1 走行モード
- 2 A洗淨 カプセル洗淨（洗剤＋ブラシ駆動）
- 3 B洗淨 ウェット洗淨（洗剤＋ブラシ駆動＋吸引）
- 4 オプションツール（洗剤＋吸引）



<速度を調整する>

速度を調整してください。

スピード調整を回し作業者の歩く速度に合わせてください。
（マーキングされることを推奨します）

- 1 走行モード
- 2 A洗淨 推奨速度
- 3 B洗淨 推奨速度



<前進>

<前進>

走行スイッチを握ると前進します。

坂道を下る場合は 走行スイッチを断続的に操作し
スピードを調整してください。



<後進>

後進スイッチを押しながら走行スイッチを握ると後進
します。

オプションツール



＜オプションツールの使用方法＞

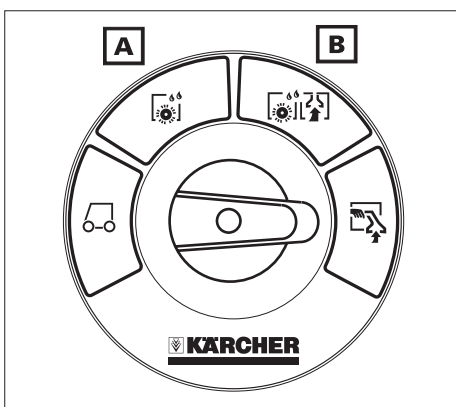
スプレーホース・ハンドノズルもしくはフロアーノズルを別途用意してください。



アクセサリホース挿入口カバーを開けてください。付属のカップリングを差し込んでください。



スプレーホース・洗浄剤ホースを差し込んでください。



プログラムスイッチをオプションツールに合わせてください。
オプションツールのレバーを握ると洗浄剤が塗布されます。

メンテナンス



注意

メンテナンスをおこなう前に必ずスイッチを切ること
電源プラグをコンセントから抜くこと
室内に保管すること

日常点検項目

- ノズルが均一に噴霧されているか確認してください。
ノズルが詰まっている場合は取り外した後 ぬるま湯で洗浄してください。
針などの金属でノズルの詰まりを取り除かないでください。

< 25 作業時間毎 >

接続ホースにひび割れ・亀裂等が無いか確認してください。
ブラシの長さを確認してください。
黄色の毛足まで摩耗している場合は交換を依頼してください。

< 50 作業時間毎 >

前後のブラシを交換してください。
バッテリーの上部・端子をきれいにしてください。
バッテリー接続ケーブルがしっかり取り付けられているか確認してください。
バッテリーケースに変形が生じていないか確認してください。

< 100 作業時間毎 >

バッテリーを取り外しケース内をきれいにしてください。
キャスターに給油してください。

< 200 作業時間毎 >

ブラシヘッド内部を清掃してください。
全てのモーターのカーボンブラシの確認を依頼してください。

< 毎年 >

点検を依頼してください。

< 保管 >

- 凍結の恐れが無い場所に保管してください。



< フィルター >

フィルターケースを回すと取り外すことができます。



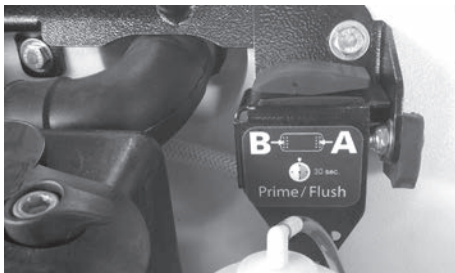
1

2

3

パッキンを無くさないよう注意してください。
フィルターが汚れている場合はゴミを取り除いてください。

- 1 パッキン
- 2 フィルターケース
- 3 フィルター



<洗浄剤ホース>

長期間使用しない場合はすすぎを行ってください。
30秒間作動し供給ホース・吐出ポンプ内部をすすぎ
洗浄剤が固まることを防止します。



バケツに清水を用意してください。
洗浄剤タンク上部のキャップ（ホース・フィルター付き）
を取り外しバケツに入れてください。
ブラシヘッド前方下にウエスを引いてください。



すすぎスイッチ A・B を各 30 秒間押してください。
ブラシヘッド前方下部から洗剤が垂れた後清水が出て
洗浄ラインをすすぎます。
洗浄剤タンクキャップをもとに戻してください。

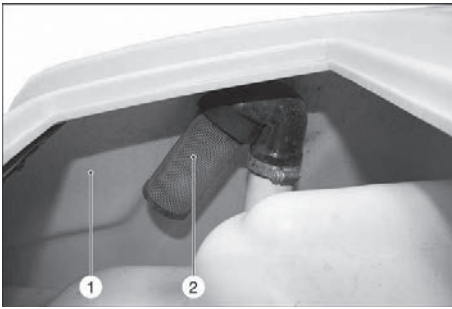


洗剤ホース先端のフィルターに詰まりがある場合
洗剤ホース先端から引き抜きすすいでください。



<洗浄ノズル>

ブラシヘッド内部前方に2種類のノズルが取り付けられ
ています。
白ノズル：洗浄剤塗布用ノズル
赤ノズル：清水ノズル
噴霧が悪い場合は取り外しぬるま湯ですすいでください。

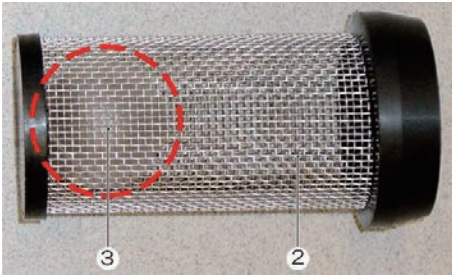


<フロートバルブ>

フロートバルブを引き抜きフィルターの汚れを取り除いてください。

ボールがスムーズに動くか確認してください。

- 1 汚水タンク
- 2 フロートバルブ
- 3 ボール



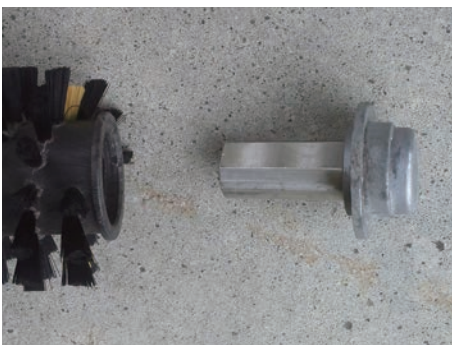
<ブラシ>

黄色の毛足まで摩耗した場合が交換時期です。



<ベアリングシャフト>

ベアリングシャフトの回転に違和感がある場合は交換してください。



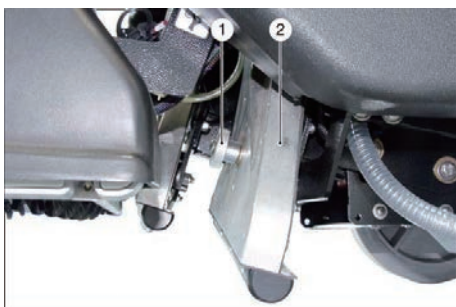
<脱着>

ベアリングシャフトを引き抜いてください。

(マイナスドライバーなどでコジリシャフトをブラシから引き抜きます)

<注意>

ケガをしないよう行ってください。



< サクションノズル >

ブラシヘッドの後ろにサクションノズルが2個装備されています。

- 1 固定スクリュー
- 2 サクションノズル



固定スクリューを取り外してください。

ブラシヘッドを下げてください。

非常停止スイッチを押し機械を停止させてください。

サクションノズル上部のホースを取外してください。

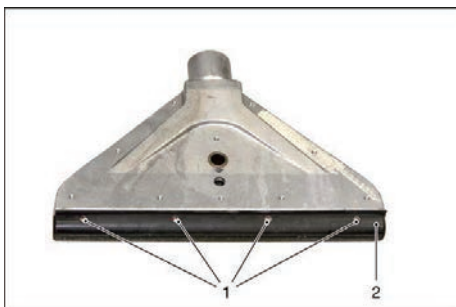


非常停止スイッチを解除してください。

スイッチを入れブラシヘッドを上昇させてください。

サクションノズルを前方へスライドし固定プレートのロッドから取り外してください。

サクションノズルを機械から引き出してください。



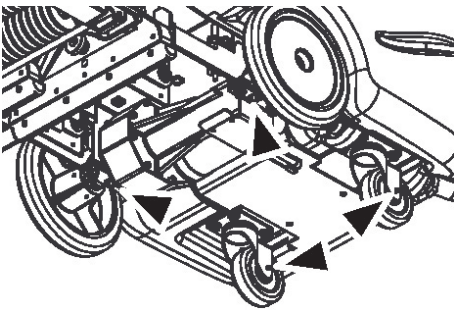
サクションノズル先端にサクションカバーが4本のピンで取り付けられています。

吸引が悪い場合はサクションカバーを取り換えてください。

- 1 ピン
- 2 サクションカバー



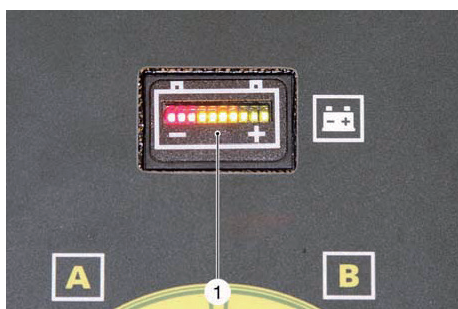
サクシヨソズル先端にサクシヨソカバーが4本のピンで取り付けられています。
4本のピンを引き抜いてください。
サクシヨソカバーを取り外してください。
流水でサクシヨソズル内部を濯いでください。
サクシヨソカバーをサクシヨソズル先端に押し付けながら被せてください。
ピンをサクシヨソズル前方から差し込み組み立ててください。



<走行輪・キャスター>

矢印の部位を清掃し給油してください。

エラーメッセージ



制御系統に異常がある場合
バッテリーインジケータが点滅し異常個所を提示します。

1 バッテリーインジケータ

エラー表示	状態	対応
	電圧低下	バッテリーを充電してください。 バッテリーの接続コネクタをしっかりと接続してください。 バッテリー接続ケーブルをしっかりと取り付けてください。
	走行モーターへブレーカー作動	モーター接続ケーブルが外れています。 全ての接続ケーブルを確認もしくは修理を依頼してください。
	モーターケーブルが異常	モーター接続ケーブルがショートしています。 修理を依頼してください。
	ブラシモーター停止	バッテリー電圧が低下しています。 充電を行ってください。
	該当なし	
	走行しない	制御ユニットのプログラムがロックされています。 充電器を取り外してください。
	起動時 アクセル操作	走行スイッチを放した状態で キースイッチを入れなおす
	走行プログラム異常	コントロールユニットの接続線を全て確認してください。
	ブレーキ異常	ブレーキが正常に動いていません。 ブレーキの接続線を確認してください。 コントロールユニットの接続を確認してください。
	バッテリー電圧が高い	過電圧によりコントロールユニットが停止しました。 バッテリーの接続を確認してください。
	5秒ごとに点滅する	リセットの方法 キースイッチを一度きり 入れ直してください。

トラブル対応

症状	原因	対応
まったく動かない	バッテリー電圧低下	充電を行う
	バッテリー未接続	コネクタをつなぐ
	バッテリーケーブル損傷	交換する
	バッテリーケーブル腐食	交換する
	非常停止スイッチ作動	解除する
	メインヒューズが切れている	交換する
走行しない ゆっくり動く	ブレーカー作動	ブレーカーを押す
	走行スイッチを握りながらキースイッチON	走行スイッチを放しスイッチを入れる
	アクセルの故障	修理を依頼する
	モーターオーバーヒート	5分間冷却
	設定モードが重負荷	清掃モードを変更
	バッテリー電圧低下	充電を行う
吸引が悪い	ブレーカー作動	ブレーカーを押す
	汚水タンクが満水	汚水を排水する
	吸引ホース詰まり	詰まりを取り除く
	吸引ホース取り回し不良	取り回しを確認
	吸引ホースが裂けている	吸引ホースを交換
	マニュアル吸引パイプが抜けている	パイプを所定の場所にさす
	タンクシール損傷	シールを交換
	タービン損傷	修理を依頼する
バッテリーインジケーター 点滅	バッテリー電圧低下	充電を行う
	エラー表示	エラーを解除する・修理を依頼する
バッテリーインジケーターが 異常点滅	プログラムエラー	キースイッチを一度きり1分後に入れなおす
	エラーコードを確認	修理を依頼する
メインブラシが回らない	ブレーカー作動	ブレーカーを押す
	バッテリー電圧低下	充電を行う
	ブラシにゴミが絡みついている	ゴミを取り除く
	プログラムスイッチ損傷	修理を依頼する
	ブラシモーター損傷	修理を依頼する
	ブレーカー作動	ブレーカーを押す
メインブラシが昇降しない	バッテリー電圧低下	充電を行う
	プログラムスイッチ損傷	修理を依頼する
	昇降モーター損傷	修理を依頼する
	ブレーカー作動	ブレーカーを押す
洗剤の出が悪い	洗剤タンクが空	洗剤を補給する
	洗剤ホースの詰まり	すすぎを行う
	洗剤吸引ホース先端フィルター詰まり	フィルターを洗剤で洗う
	ノズル詰まり	ノズルの詰まりを取り除く
	電磁バルブの作動不良	修理を依頼する
	洗剤ポンプの作動不良	修理を依頼する
	プログラムスイッチ損傷	修理を依頼する
清水の出が悪い	清水タンクが空	清水を補給する
	フィルターの詰まり	フィルターを洗剤で洗う
	ノズル詰まり	ノズルの詰まりを取り除く
	ポンプの作動不良	修理を依頼する
作業時間が短い	充電されていない	充電を行う
	バッテリーが寿命	バッテリーを交換
	ブラシ負荷過大	過負荷を取り除く
	気温が寒い	暖かい場所で使用

お問い合わせ先

<サービスフロント>

業務用製品の故障、修理についてのお問い合わせは、ケルチャーサービスフロントへご連絡ください。


受付時間：月～金 AM9：00～PM5：00
(祝祭日、当社休日を除く)

TEL：0570-78-3140

FAX：045-438-1320

ユーザー登録・保証

ユーザー登録をお願い致します。ケルヒャー ジャパン株式会社では、十分なアフターサービスを提供するために、当社業務用製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。



登録ユーザー限定

2年

業務用製品

保証

＜ユーザー登録をいただいたお客さま限定＞
ご購入日から 1 年間の保証期間を
ご購入から 2 年間に延長いたします。

そのほか、お得なキャンペーンや新製品のご案内をお送りします。ぜひご登録ください。

＜ユーザー登録方法＞

ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトからご登録ください。

サービス - 業務用製品ユーザー登録

- ご購入から30日以内にご登録ください。
- ご登録には製品名とシリアルナンバー（製造番号）が必要です。
2台以上ご購入いただいた場合も1台ずつご登録ください。
- S/N：××××××の数字がシリアル番号です。

＜保証＞

保証規定については、同梱の保証書をご確認ください。

弊社 Web サイトで最新の情報を入手頂き、お問い合わせください。

＜お問い合わせ先＞

ケルヒャー ジャパン株式会社 サービスフロント

TEL：0570-78-3140

登録情報について

お客様にご登録いただいた個人情報は第三者に提供することはありません。

尚、ユーザー登録情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

当社の個人情報保護の取り組みについては、ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトでご覧いただけます。

修理

修理はサービスフロントへお問い合わせください。

●修理機を搬送される場合

受け入れ準備が必要となりますので、事前に弊社サービスフロントへご連絡頂き調整後、指定場所へ搬送してください。

●出張修理もしくは出張見積もりの場合

※不具合状況をサービスフロントへ詳しくご説明ください。

出張修理の場合

作業工賃 4,000 円 /30 分 (※)

出張基本料金 3,500 円 (※)

拠点からの移動費 170 円 /Km (※) (最大 50Km : 最大 8,500 円 (※))

部品代が別途発生いたします。

出張見積もりの場合

見積もり作業費用が別途発生いたします。(※ お問い合わせください)

出張基本料金 3,500 円 (※)

拠点からの移動費 170 円 /Km (※) (最大 50Km : 最大 8,500 円 (※))

機械を分解し不良特定を行うためもとの状態には戻せません。

引き揚げの場合は実費 (搬送車両費用・高速料金・燃油費等) をご請求いたします。

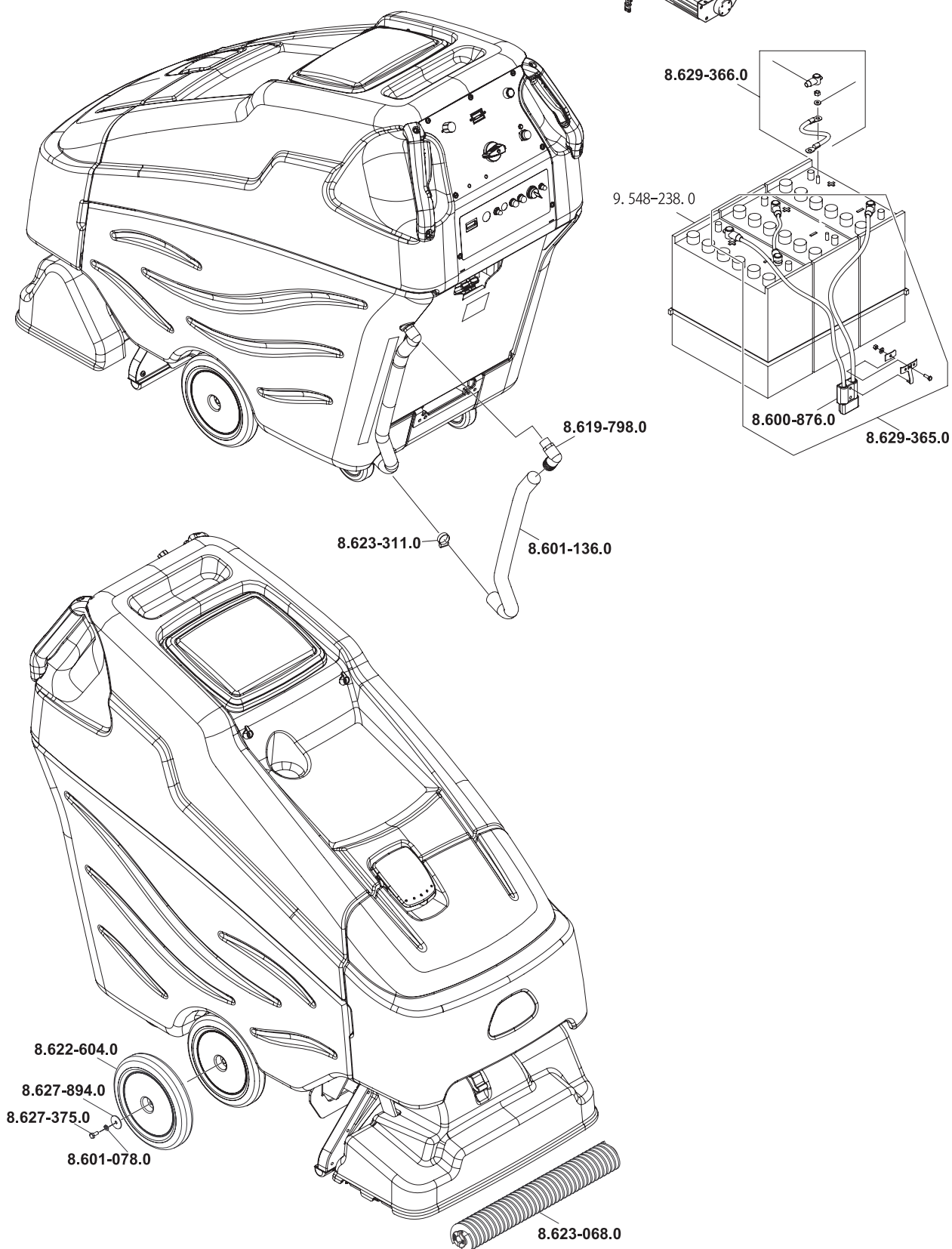
夜間・深夜作業は追加料金が生じます。

(※) : 2018 年時点の料金です。

修理工賃・出張基本料金・移動料金・見積もり料金等は変更される場合がございます。
サービスフロントへ事前にお問い合わせください。

補修部品

BRC 50/70 W Bp



※仕様変更により商品の形状と図が一致しない場合があります。
※注文番号は予告なく変更になる場合があります。